令和８年度安全衛生研究会が開催されました

令和８年 10 月 29 日（木）

国際ホテル宇部において、一般社団法人　山口県労働基準協会宇部・小野田支部主催による「令和 8 年度安全衛生研究会」が開催されました。研究会には管内の事業場の事業者や安全衛生担当者などが参加し、安全衛生意識の高揚と労働災害防止活動の推進を図りました。

研究会では、宇部労働基準監督署から労働衛生の現状をはじめ、メンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援及び一般健康診断などについて説明を行いました。参加者は、職場における健康確保対策や労働衛生管理の重要性について理解を深めました。

また、化学物質管理をテーマとした講演では、リスクアセスメントの実施に当たっての留意点やリアルタイムモニタの活用事例等が紹介され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

近年、メンタルヘルス対策の推進や化学物質規制の見直しなど、安全衛生を取り巻く環境は大きく変化しています。本研究会は、こうした課題への対応について理解を深めるとともに、事業場における自主的な安全衛生活動の一層の推進につながる有意義な機会となりました。

【研究会の様子】



今後も関係機関・関係団体と連携し、各種安全衛生活動を推進するとともに、労働災害のない安全で健康に働くことのできる職場づくりを目指してまいります。